

永犬丸市民センター 景観に配慮したウォーキング意欲喚起の看板設置

1 背景

永犬丸市民センターの前面道路は、当該地域の主な生活道路になっていますが、急な坂道が続きセンター利用の負の要因にもなっています。これをプラスのイメージに変えるため、坂道を歩く健康づくりのための効果を学び、ウォーキング意欲を喚起する景観に配慮した看板設置を行うことができないか、センター職員を中心に検討を行い、センター及び北九州市社会福祉協議会「すずらんの会」主催の市民講座を開催することにしました。



市民センターは利用したいけど…この坂は大変だし

この急な坂道、何とかならないかな～

市民センターからの提案

- ・坂をプラスのイメージに変更できないかしら。
- ・坂道の歩き方講座を開催し、地域住民の健康づくりに繋がると良いかも。(正しい姿勢や運動量の測定)
- ・坂道を上る時に、意欲を喚起されるような看板があれば、もっと楽しく歩けると思う。
- ・せっかく看板を設置するなら、地域の皆さんとアイデアを出し合って、景観に配慮した看板を設置したいなあ。



2 景観まちづくりの体制

永犬丸市民センターから相談を受け、地域の課題解決と地域の良好な景観づくりのために支援できることがないか検討を行った結果、下記のとおり「地域」「大学」「行政」が一体となった景観まちづくりが実現しました。

